

貿易の迷宮

Vol.7

Noto Sans JP

第7話「15%の壁を撃ち抜け(HSコード・スナイパー)」

30%



営業の視点：

商品 = 売上

「これだ！
このスニーカー、
デザインもいいし
1万円で飛ぶように
売れるぞ！」

「革でも合皮でも
どっちでもいいだろ。
客はデザインで
買うんだから。」

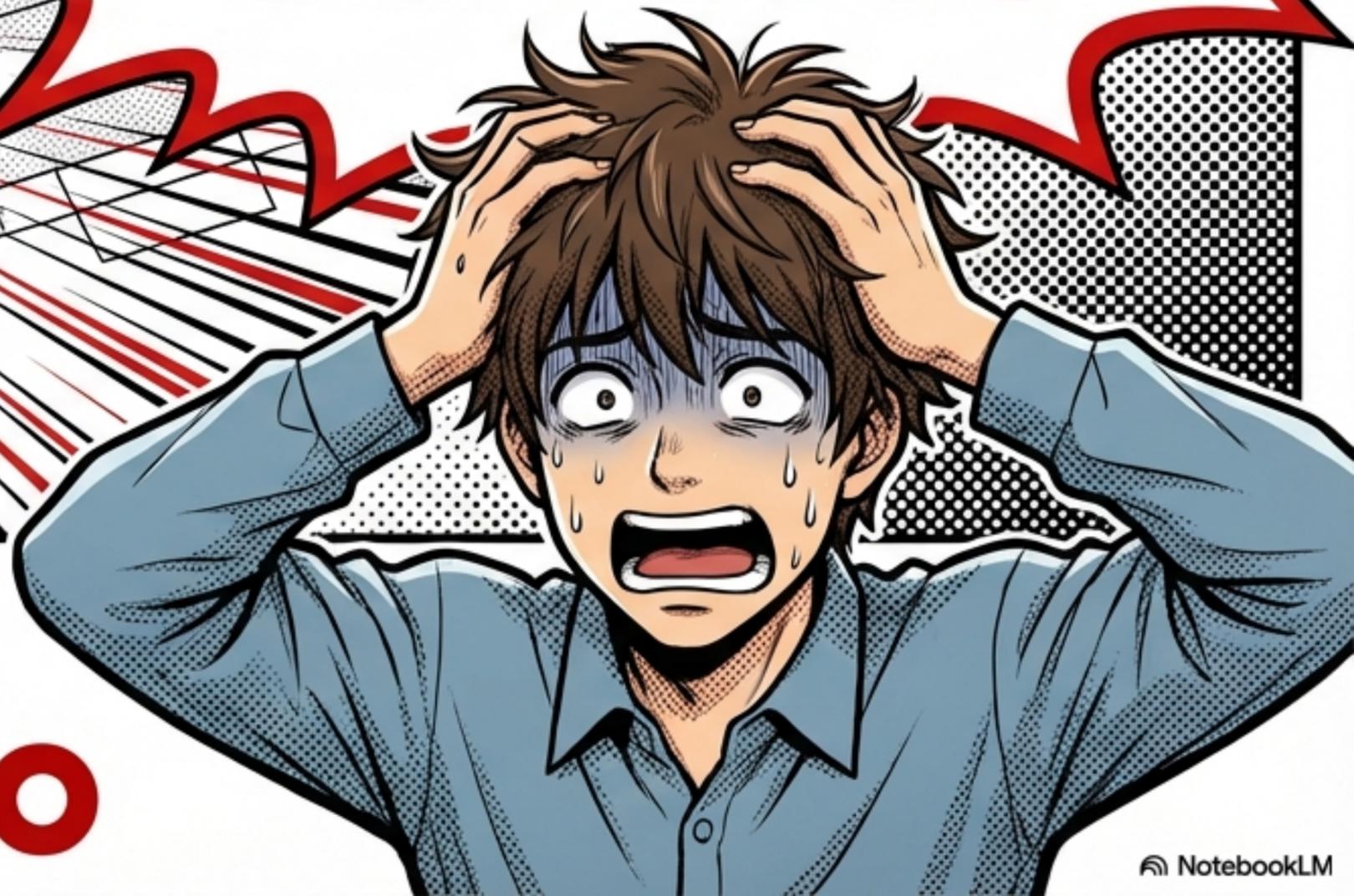


輸入関税納付書

品番名		内容額	税率	税額
間接税				
印刷定額				
納税額				
		関税率：30%		
				総計

「はあ！？ 関税30%！？
前回のアウトドアシューズは
8%だったじゃないか！
形はほぼ一緒だぞ！」

利益、蒸発。



「税関のミスだ！
抗議してやる！」



「騒ぐな、素人。
それはミスじゃない。
あなたが『革製』の罫
を踏み抜いただけよ。」



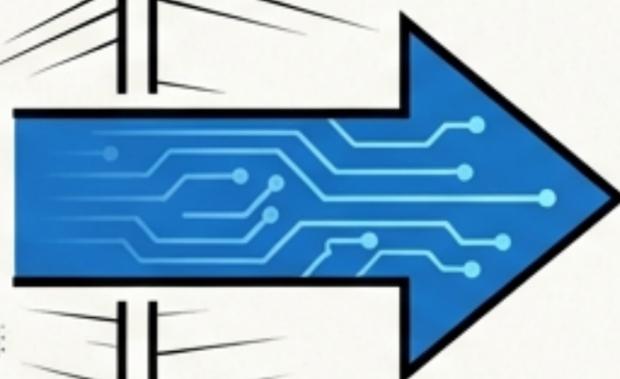
subtitle

「税関はデザインなんて見ていない。彼らが見ているのは『物質』よ。」

世界共通の言語：HSコード



Sneaker



Translation

世界共通
(World Standard: 6 Digits)

国内細分
(Domestic: +3 Digits)

6403.99...029

「HSコードは商品のDNA。
ブランド名も用途も関係ない。
この番号が全てを決める。」



1桁変われば、関税は数千万円変わる。

税関のX線視点



甲 — 分類の決定打
(Upper)

底 — 細分の決定
(Sole)

「税関が注目するのは『甲 (Upper)』の素材。
ここが革か、合皮か、繊維か。それが運命の分かれ道。」



最大面積のルール

A



革靴扱い (Leather Shoe)
-> 関税 30% or ¥4300

B



合皮靴扱い (Synthetic Shoe)
-> 関税 8%

わずか1%の違いが、
関税率を3倍にする。

「あの小さな革のパッチのせいで...
革製品扱いになったのか!?
革製品扱いになったのか!？」



実行関税率表の魔物

Customs Tariff Schedule								
HS Code	Description	Tariff Rate	Unit	No.tap	E/A	BCV	Lit	
6403.59-010	Footwear with outer soles and uppers of leather	30%	KG	—	—	—	—	—
6403.99-029	Leather Footwear	30% or 4300	yen/pair	KG	—	—	—	—
6403.59-010	Footwear with outer soles and uppers of leather	30%	KG	—	—	—	—	—
6404.19-010	Synthetic Footwear	8%	KG	KG	—	—	—	—
6402.99-019	Other footwear	6.7%	KG	—	—	—	—	—
6402.99-019	Other footwear	6.7%	KG	—	—	—	—	—
6402.99-019	Other footwear	6.7%	KG	—	—	—	—	—
6402.99-029	Other footwear	6.7%	KG	—	—	—	—	—

「この表は絶対のルールブック。あなたが『スニーカーだ』と叫んでも、表が『革靴』と言えばそれは革靴なの。」



曖昧さは許されない。

スナイパーの思考



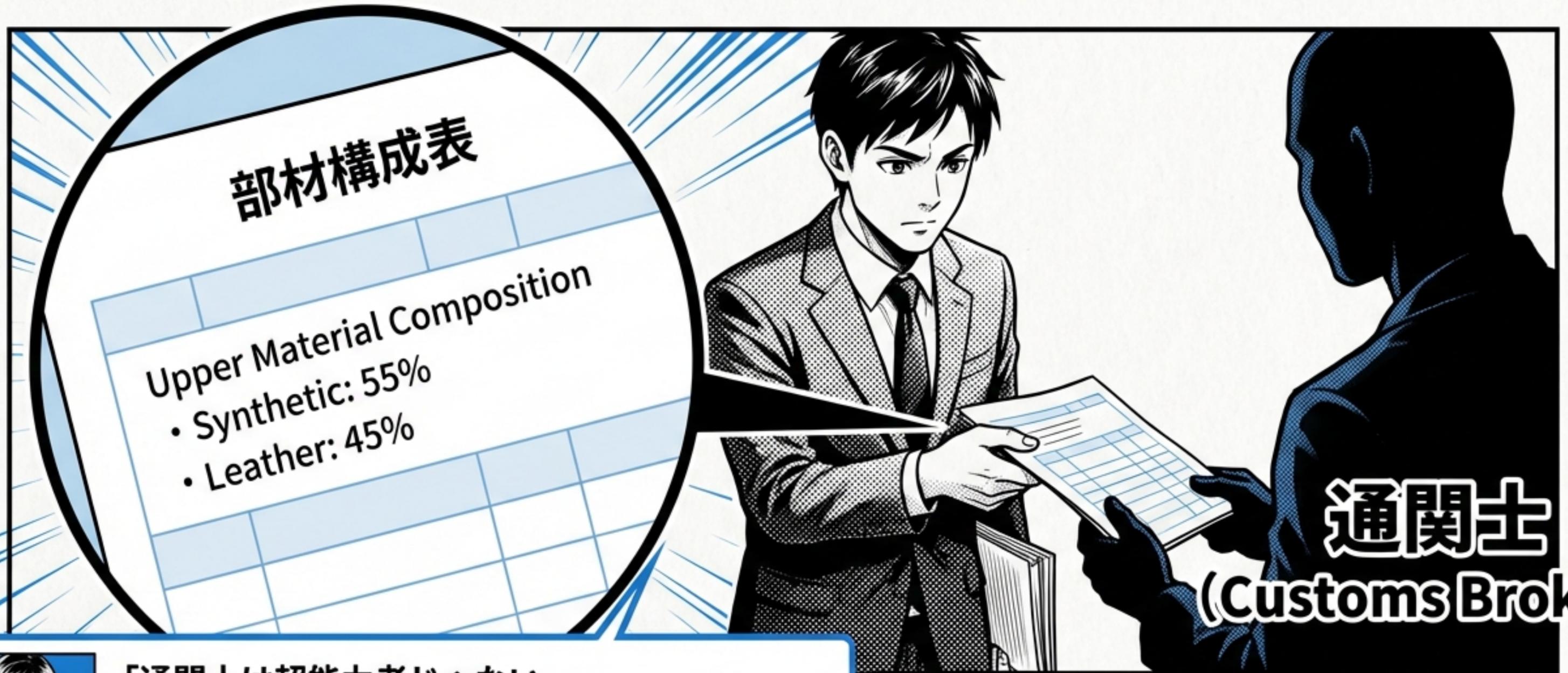
HS Code:
6404.19-010
(8%)

アクションプラン

- ✓ 1. 製造前に素材比率を計算する
- ✓ 2. 革の使用量を調整する
- ✓ 3. 8%の枠内に合法的に収める

「ただ輸入するんじゃない。
狙ったHSコードに着地するように、
商品を『設計』しなさい。」

通関士はパートナー



「通関士は超能力者じゃない。
あなたが正確な『構成表』を渡さない限り、
彼らは安全策（高い税率）を取るしかないの。」

Resolution (解決)

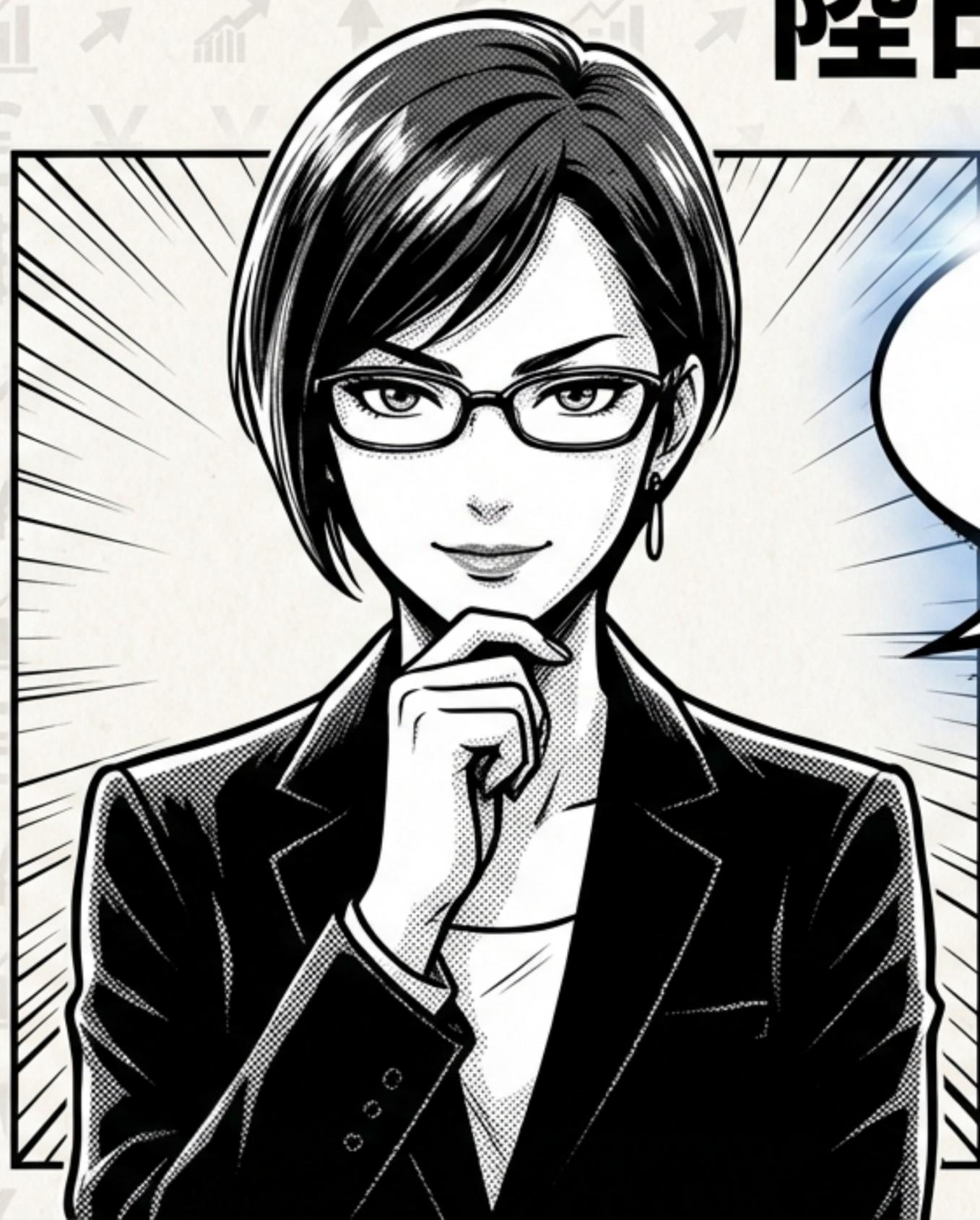


Result

- Cost per pair:
-¥600
- Total Saving
(1000 pairs):
¥600,000

知識は、現金（キャッシュ）に変わる。

陸田の金言



「貿易は格闘技。素材の一片まで解剖して、最も低い関税率を『正当に』もぎ取りなさい。」

- ✓ HSコードは商品のDNA
- ✓ 材質の比率が税率を決める
- ✓ 事前の設計が利益を守る

次号予告：忘れた頃にやってくる死神

